

周年Vで、兄弟で“今年の福岡主要タイトル完全制覇”を目指す!

4350 篠崎 元志(福岡)

今年の目標は、タイトルを獲ること

「今年は“タイトルを獲る”と正月に目標を立てたんですが、優出までは行けても、タイトルを獲れていないのが現状(11月15日時点)です。でも、まだまだ年末までチャンスは残っているので、何とか結果を残したいと思っています」

福岡は地元3場の中で一番のホーム

「12月の周年というのは、正直言って、グランプリへの賞金が加算されない時期なので…。モチベーション的には凄く難しいんですよ。

でも、地元の周年なら話は違います。まだ1回も獲ったことがないし、福岡の周年は何としても勝ちたい。仁志はとっくに獲っていますからね。

今までも3回くらい勝つチャンスがあったと思うけど、優勝戦1号艇で山崎智也さんに捲られたり、捲って『勝った』と思った瞬間に転覆して大ケガをしてしまったり…。あれも12月に行われた周年(63周年)でしたね。今回は同じ12月の開催なので、獲りたい気持ちは凄くあります。

やっぱり、福岡は自分にとって特別なレース場です。成績は若松のほうが良かったりするけど、自分を育ててもらったのは福岡。デビューした頃からいろんな面でお世話になっている、地元3場の中でも一番のホームです」

大好きな福岡に、周年Vで恩返しを

「今回は、僕が広告ビジュアルのモデルになっていると聞きました。SGメモリアルにも兄弟で推薦してもらいましたし、凄く嬉しくて、心に響きました。この恩は結果で返すしかないと思っています。

福岡の大きなレースと言ったら、3大特選(新春開運・どんたく・お盆)とGI周年だと思えます。今年の3大特選は新春開運が僕で、どんたくとお盆は仁志が勝った。周年も僕か仁志が優勝して、今年の福岡の主要タイトルを兄弟で完全制覇したい。グランプリ直前のGIだけど、グランプリのことは度外視して、気合を入れて走ります」

お客さんの前で良い報告ができるように、精いっぱい頑張ります!

4477 篠崎 仁志(福岡)

選手になって一番、調子が良くない

「前期(5~10月)はひどかったですね。モーターの引きが悪いとか、調整が合わないとかではなくて、シンプルに勝てなかった。期始めの多摩川・SGオールスターで切ったフライングが原因になっているのは少なからずあると思うけど、とにかく、選手になってから一番と言っているほど調子が良くない。これは自分の問題だと思います」

福岡で結果を出せているのは嬉しい

「ただ、その中でも福岡ではGWとお盆で優勝することができた。どこのレース場でも頑張らないといけないのはわかっているけど、やっぱり地元水面なので、結果(通算84節で優出41回・優勝18回)を出せているのは嬉しいですね。デビューからずっと走らせてもらっているし。福岡3場の中でも一番の地元だと思っている。ほかのレース場とは、やっぱり気持ちの入り方が違います。

質という部分では、SGとGIを3回ずつ獲られている瓜生正義さんは凄くと思います。僕が福岡のGIで優勝したのは、もう11年前。新鋭リーグを卒業する年で、まだグランプリの出場枠が12人だったとき。グランプリに出られるかどうかの賞金争いをしていたので、当時のことは鮮明に覚えています。

これからも福岡で優勝回数を伸ばすことができれば一番良いし、その中で、瓜生さんみたいにSGやGIという質の部分にもこだわっていきたいと思っています」

福岡周年で優勝してクラシックへ

「来年は福岡でSGチャレンジカップの開催が決まっているので、そこに出ることが目標です。ただ、現時点ではSGクラシックの出場権がない状態なので、目標に向かって進むためには、今年の残り1ヵ月で何とかしないとイケない。GIや一般戦をしっかりと走り切ることはもちろん、今度の福岡周年で優勝するのが一番ベストだと思っています。

福岡を走るときは、お客さんの声援が力になっています。お盆戦で優勝したときはイベントステージでお客さんの顔が見られて、生の声を聴けて、嬉しかった。また、お客さんの前で良い報告ができるように、精いっぱい頑張ります」

開設71周年記念競走
GI福岡チャンピオンカップ

2024.12/8 SUN 9 MON 10 TUE 11 WED 12 THU 13 FRI